

平成28年度愛媛県高等学校長協会総会 祝辞

平成28年4月15日(金) 14:15～
にぎたつ会館 芙蓉の間

本日は、平成28年度愛媛県高等学校長協会の総会ならびに研究協議会の開催、誠におめでとうございます。

皆様方には、日頃から、保護者や地域との連携の下、地域から愛され信頼される学校づくりに努めていただいておりますことに深く敬意を表し、感謝を申し上げます。

また、県立高校生のヘルメット着用推進に御尽力いただきましたことに、重ねて感謝申し上げます。おかげで、ヘルメットによって、生徒の命が守られるという事案がいくつもございました。国・私立の高校でもヘルメット着用の義務化が進んでいると聞いておりますが、今後とも、命を守るということについての社会の意識を変化させる取組を、高校から発信していただけると幸いです。

さて、御案内のとおり、我が国においては、発生から5年目を迎えた東日本大震災を教訓とした防災・減災対策の推進をはじめ、国内市場の縮小やコミュニティの崩壊につながる人口減少の克服、さらには、経済好循環の確立や地方創生の実現など、様々な課題が山積しております。

このような社会をたくましく生き抜くためには、国際的な視野を持ち、先見性・創造性に富む人材の輩出や、リーダーの育成が不可欠であることから、県教育委員会におきましても、今年度の教育基本方針・重点施策に、確かな学力の定着と向上、グローバルな視野を養う教育や情報教育などの充実を掲げ、取り組むこととしております。

生徒数が減少する中、高校の魅力化は全県立学校共通の課題となっておりますが、国の事業を活用したり、学科改編に取り組んだり、地域と連携することで、入学志願者を大幅に増加させるなどの成果の上があった学校もありました。皆様方には、これらの学校の取組を参考としながら、引き続き、自校の魅力化に全力で取り組んでいただきますとともに、県立学校全体の魅力化や地方創生という観点からの今後の県立学校の在り方について、研究を進めていただきますようお願いいたします。

ところで、年度末には、「政治的活動の届出制の校則化」に係る一連の報道がございましたが、今回の選挙権年齢の引下げは、高校生が政治にしっかりと向き合うための好機であります。今後とも、生徒の政治的活動を萎縮させることなく、国家・社会の形成に主体的に参画することのできる生徒の育成に努めていただきますよう、併せてお願いいたします。

学校現場では、現在、徳・知・体の育成はもとより、いじめや体罰、教職員の資質向上など課題が山積しておりますが、そのような中で、どうか皆様方には、今後とも、優れたリーダーシップと経営感覚を発揮され、魅力ある学校づくりと愛媛の未来を拓く人材の育成に御尽力いただくことを期待しております。

結びに、本総会の御盛会と校長協会の益々の御発展、皆様方の御健勝・御活躍を心からお祈り申し上げ、お祝いの言葉とさせていただきます。